

東浪見小 だより

《学校教育目標》

「笑顔で“か・つ・や・く”する児童の育成」



めざす子ども像

『か』→かしこく（自らよく学びよく考える子ども）：確かな学力

『つ』→つよく（健康でやりぬく子ども）：健やか

『や』→やさしく（思いやりのある子ども）：心豊か

『く』→たくましく（すすんで働く子ども）：おもてなしの心

令和7年6月30日（NO. 4）文責：校長

【夏本番に向けて】

梅雨の時期にもかかわらず、6月の校外学習にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。皆様のおかげで、1・2年生の千葉市動物公園への校外学習をはじめ、各学年の校外学習を無事に実施できました。

さて、明日から7月に入り、3週間後には1学期の終業式、そして夏季休業を迎えます。6月中旬からの急な暑さで、子どもたちには疲れが見える様子もあります。学校では、熱中症対策を講じながら、子どもたちが元気に過ごせるように努めていきます。引き続き、子どもたちがこまめに水分補給できるように、ご協力をお願いします。

1学期を通して、東浪見っ子たちは大きく成長しました。友人との人間関係を深めながら、自己決定する力を高めている様子が見られます。心理学者のアドラーは、物事をポジティブに捉え、自分を変えていくこと、自分の課題に集中し、自分の行動を自分で決定することの重要性を説いています。また、何を目的として行動するのかを明確にし、その達成のための準備や作業を進め、知識を蓄え、スキルアップを図ることで、幸福な人生を送るための方法論をまとめています。さらに、周囲への「勇気づけ（褒めることなど）」を心がけることでチームの結束力や

課題を克服する力も強くなると述べています。

これらの考え方は、東浪見っ子たちのこれからの成長にも通じるものがあります。東浪見小学校では、子どもたちが自ら考え、行動し、そして仲間を励まし合う機会をさらに増やしていくことで「主体的に学びに向かう姿勢を育み」「困難に立ち向かう心の強さを培い」「仲間と協力し、より大きな目標を達成する喜びを感じる」ように育んでまいります。

ご家庭でも、お子様が自分で考えて行動する機会を大切にし、励ましの言葉をかけることで、その成長を後押ししていただければ幸いです。

【6月6日長生郡市陸上競技大会】

6月6日に開催された大会では、4月下旬から練習を重ねてきた部員の代表が、多くの種目で素晴らしい活躍を見せてくれました。今年は、好記録や自己ベストを更新できた選手がたくさんいた一方で、悔しさを胸に秘めた選手や部員もいたことと思います。これまでの練習の積み重ねやこの大会での経験は、これからの学校生活や様々な活動の糧となることでしょう。

お子様のひたむきな努力と、それを支えてくださった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

《学校の相談窓口》

本校の相談窓口は下記のとおりです。御相談がございましたら御連絡ください。

- | | |
|------------------|----------------|
| ・いじめ・セクハラ・体罰相談窓口 | 教頭（ ）・養護教諭（ ）・ |
| ・特別な支援に関する相談 | 教頭（ ）・ |
| ・スクールカウンセラー | |

（来校日：7月9日）